

「山スクール」アルパインクラス1・2で必要な主な登攀器具と登山用具(参考)

大阪府山岳連盟「山スクール」作成(170130)

(記号の説明:◎必須 ○必要だが代用も可 △山行条件に応じて購入、または適時追加購入 ☆共同使用でも対応できる)

番号	品名	参考価格(¥/個)	必要数	仕様及び説明	A1	A2
1	シットハーネス	6,000~15,000	1	腰に履くレグループ付きの安全ベルト、ギアロックも兼ねる	◎	◎
2	チェストハーネス	6,000~8,000	1	胸部に着ける安全ベルト、ギアロックも兼ねる	○	○
3	ヘルメット	5,000~18,000	1	岩場、岩稜などにおける頭部の保護	◎	◎
4	クライミングシューズ	15,000~28,000	1	岩登り用フラットソール、フリークライミングで使用され摩擦性が高く細かい足場が取りやすい	○	◎
5	アルパインブーツ厳冬期用	50,000~70,000	1	主に厳冬期、高所、雪上登山に必要。長時間の防寒・防水に優れています	○	◎
6	トレッキングブーツ	15,000~50,000	1	厳冬期には不向きですが、雪渓や残雪期の使用ができるタイプもある。	◎	◎
7	アイゼン(クランポン)	20,000~40,000	1	クライミングには12本爪(前爪がつま先の前に出ている)が理想的です。	◎	◎
8	ピッケル(アックス)	15,000~30,000	1	シャフトがストレートまたは少し曲がったタイプで通年使用できる縦走用が便利です	◎	◎
9	クライミングロープ	18,000~30,000	1	主にダブルロープ(ハーフロープ)50mの使用が一般的です。使用状況でサイズやタイプが変わります(詳細は担当講師と相談のこと)。	◎☆	◎☆
10	確保器(ビレイデバイス)	2,500~4,000	1	ATC、ルベルソが一般的です。使用するロープサイズに注意。確保や懸垂下降に使います	◎	◎
11	安全環付カラビナ	2,000~3,000	3	変形・オーバルの形で、開口部はネジ式で固定でき各種確保に使用します。	◎△	◎△
12	カラビナ	1,000~2,000	12	各種確保に使用します。スリングと合わせてアルパインヌンチャクとして使用もあります。	◎△	◎△

番号	品名	参考価格 (¥/個)	必要数	仕様及び説明	A1	A2
13	スリング	1,000~3,000	7	テープやコード類で、長さ60~120cmが一般的です。既製品の他、自作もできますがクライミング専用の材質が必要です。各種確保に使用します。カラビナと合わせてアルパインヌンチャクとして使用することもあります。	◎△	◎△
14	ナッツ (各種ロック)	1,300~2,500	3	岩の隙間に差し込み確保する。回収にはナッツキー (¥1500) の使用が便利です。ヘキサなど、他のロック類は、さらに高額になります	△☆	△☆
15	カム	5,000~20,000	2	同上。 サイズを変えナッツと相互使用すると便利です	△☆	△☆
16	ピトン (ハーケン)	1,500~3,000	2	リスに打ち込み確保支点に使用します。冬季にはアイスハーケンやスクリュウの使用などもあります。	△☆	△☆
17	ハンマー	2,000~18,000	1	ピトンを打ち込みます。ヘッドの重さに注意、	△☆	△☆
18	エイダー (アブミ)	5,000~6,000	1	人工登攀などで使用します。	○	○
19	ワカン (スノーシュー)	2,000~5,000 (25,000~50,000)	1	冬季、雪上歩行やラッセル時に使用します。ワカンが便利です。スノーシュー(下段価格)は高価です。	△	◎
20	スコップ	8,000~12,000	1	硬い雪や氷にも対応できる軽いアルミ製などが便利です。	△	◎
21	ビーコン	40,000~60,000	1	積雪期に使用します。雪崩遭難者の探索用です。	△	◎
22	プローブ	4,000~10,000	1	同上	△☆	◎
23	沢靴	14,000~25,000	1	沢登りで使用します。沢岩場でグリップできるフェルト付きソールのトレッキングブーツタイプです。他にワラジ (¥1300) やフェルト付き地下足袋 (¥4000) などもある	◎	◎

**ご注意ください\*\*\***

- \* 衣類や一般登山用品の他に、本表の様な道具がアルパインクラス1. 2の実技などで必要となります。
- \* 購入に際しては、数や必要性、用途など、担当指導員にお確かめください。
- \* 価格は**参考価格（消費税を省く）**です。メーカー、タイプで差があります。
- \* No.12 カラビナと No.13 スリングの数は、アルパインヌンチャク(通称ランナー、Running Protection)5本を想定しております。余りは多用途です。
- \* 上記の器具類はアルパインクラスでは基本とされる個人装備ですが、全部揃えると高額な費用となります。経済面や将来の山行計画にあわせ無理のない様にしてください。その為の優先度の目安にして頂ければと思い、参考までに各装備の必要性について記号を付けました。  
◎必要です。 ○必要ですが、代用も可能です。 △山行条件に応じて購入、または適時追加購入。 ☆共同使用でも対応できます。